

日本財団パラスポーツサポートセンター助成事業  
2025年度 JPSF 公認競技役員等養成講習会—競技規則の基礎知識 開催要項

1. 目的 日本パラ水泳連盟（JPSF という）の競技運営指針に基づき実施される大会において JPSF 公認競技役員やクラス分け委員として参加するため、パラ水泳競技会の概要と競技規則の基礎知識を習得することを目的とする。
2. 主催 一般社団法人日本パラ水泳連盟
3. 協力 中部障がい者水泳連盟
4. 日程 2025年6月22日（日）
5. 場所 日本ガイシアリーナー（会議室）  
[日本ガイシアリーナ | NESPA](#)
6. 内容 別紙参照
7. 受講料 4000円
8. 定員 30名
9. 対象者 JPSF 公認競技役員（初級）を希望する者  
ただし、初級取得後にジャッジライン業務を担当するためには、日本水泳連盟公認競技役員（競泳）の資格を有していること。

申込み多数の場合は JPSF 主催または後援大会に競技役員として参加を予定している者で中部障がい者水泳連盟から推薦がある者、次に JPSF が関連する地域の障がい者水泳連盟から推薦がある者の順に優先する。

10. 申込方法等 以下のフォームから申し込むこと。

<https://forms.gle/mUnrdGBk6AKvm1gf6>



11. 申込締切日 2025年5月20日（火）23:59までに申し込むこと。
12. 受講決定 受講の可否は締切後1週間後にメールにて連絡する。  
受講決定者は受講案内に従い速やかに受講手続きを行うこと。
13. 免責事項 講習中の事故については応急処置のみとする。
14. 持ち物等 筆記用具、日本水泳連盟の競技規則（お持ちの方のみ）
15. その他
  - ・ 遅刻や早退は認められない。なお、公共交通機関の乱れや遅れが生じた場合は「遅延証明書」（当該交通機関発行）を必ず持参し事務局に申し出ること。
  - ・ 宿泊、昼食は各自で準備すること。

- ・ パラ競泳のかかわりが少ない場合は事前に JPSF ホームページの「パラ水泳入門」の視聴を推奨する。視聴には別途 2000 円が必要である。
- ・ 講習中の受講者による画像撮影、研修内容の SNS 発信等は控えること。
- ・ 主催者側にて講習中の撮影を行う。この画像は事業報告、JPSF のホームページや教育啓発活動等に掲載することを了承して参加すること。
- ・ 申し込み手続きや諸連絡はメールで行うので、各自で環境を整えること。
- ・ 講習会後に理解度テストを行う。
- ・ JPSF 公認クラス分け委員になろうとする場合、この講習会は必須講習会である。JPSF 公認クラス分け委員を希望する場合はこの講習会と JPSF 公認指導者資格修得講習会 STEP 1 および地域連盟への実践協力の後に JPSF 技術支援会員として認められなければならない。
- ・ 推薦がある場合は地域連盟等から推薦書が締切日までに JPSF 研修部に送付されていなければならない。

1 6. 問合せ先 JPSF 研修部 [jpsf-kensyu@paraswim.jp](mailto:jpsf-kensyu@paraswim.jp)  
メールでの問い合わせのみとする。

以上



\* この事業は日本財団パラスポーツサポートセンターの助成を受けて実施しています。

## 講習内容

6月22日(日)

時間	場所	内容
9時20分	会議室前	受付
9時30分	会議室	開講式、自己紹介、オリエンテーション
10時00分	会議室	パラ競泳の概要
10時50分		講師 技術委員
11時00分	会議室	WPS競技規則について 泳法中心
12時30分		講師 技術委員
		昼食
13時30分	会議室	失格事例とその取り扱い
15時20分		講師 技術委員
15時30分	会議室	グループワーク
17時		講師 技術委員
17時10分	会議室	コンプライアンスについて
17時30分		講師 JPSFコンプライアンス委員
17時30分	会議室	諸連絡、閉講式

\* スケジュールは変更になる場合があります。